

随想 84

「男の料理教室 20 年目を迎え」

養 父 路 明 (大板井)

私がおごおり男の料理教室を受講するきっかけは・・・？、当時私は、オートキャンプを楽しんでいて設営から料理作り、片付けまで何事もすべて男性で頑張っていました。キャンプの楽しみはダイナミックに料理を作り、みんなで夜更けまで飲み語り合う事。そんな時、小郡市報に掲載された、男の料理教室の募集を見て「これだ!!」と思って参加。

今年で 20 年目となります。

今までの 19 年を振り返ると月々の料理実習はもちろん、土曜クラス、日曜クラスとの交流会、年 1 回の社会科研修、生涯学習フェアのカレー販売、忘年会、新年会、花見と催しを実施したり、参加し親睦を深め、これらの行事を通じ交流が生まれ多くの友達ができました。料理教室の講師役も行い料理を作る自信と楽しさを学んでいます。

今年から教室も「ダンディーズ、クッキングスクール」と新たに名称変更し自主学級として出発。

4～5年前からは家庭菜園も始め、育て、作り、みんなで食べる。最高です!!

次号(平成 23 年 10 月号)は川島昭成さん(新町)にリレーされます。



消費生活相談室

平成22年度 消費者相談の概要

【相談件数】

平成22年度は194件の相談が小郡市消費生活相談窓口に寄せられました。前年度より若干減少しています。

「携帯電話やパソコンから出会い系サイトやアダルト系サイトに接続し、閲覧しているうちに意図しないまま利用者登録が完了したとして高額な料金を請求された」、「パソコンのディスプレイに不正な請求画面が張り付いてしまった」、などというご相談が多く寄せられました。

昨年改正貸金業規制法などが完全施行され様々な機関が相談窓口を設けたこともあり、借金に関するご相談は大幅に減少しました。しかし、高齢者を中心に未公開株などの金融商品購入や土地の購入、互助会の解約に関するトラブルが増加しています。

全体の相談件数は微減しましたが、年代別に見ると 60 歳以上の方からのご相談割合は前年度 35%から 40%へと増加しています。その多くは悪質商法などの契約に関するご相談であり、悪質な事業者が高齢者にターゲットを絞っている様子がうかがえます。

【苦情の多い商品・役務】

順位	項 目	件 数	主 な 内 容
1	運輸・通信サービス	34 件	出会い系・アダルト系サイト、携帯電話サービス
2	金融・保険	25 件	借金、金融商品(株、FX取引など)、保険
3	教養娯楽品	21 件	新聞、携帯電話機、音響映像機器
4	土地・建物・設備	20 件	土地購入、太陽光発電システム、住宅
5	他の役務	16 件	互助会、解約や過払い金請求代行、庭木剪定

【年代別の件数】

年代	未成年	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳以上	不明
件数	7 件	16 件	18 件	34 件	29 件	78 件	12 件

【最近の消費者被害の傾向】

近年、貸金業規制法や割賦販売法の改正がありクレジット等の与信審査が厳しくなりました。そのためクレジットや金銭消費貸借を用いた契約のトラブルは減少傾向にあります。しかし、現金決済を好む高齢者は旧来型の悪質な訪問販売や電話勧誘販売のターゲットにされ易い傾向があり、中でも認知症など判断能力に問題のある高齢者や過去に悪質商法の被害にあった高齢者が、何度も悪質商法の被害にあったり、詐欺の被害にあう事例が出てきています。

比較的若い世代では、電子マネーなどの決済方法を用いた契約トラブルが出会い系サイトなどの利用を中心に増加しています。

【アドバイス】

契約は慎重に、もう一度冷静になってよく考えてみましょう！
・あなたにとって本当に今すぐ必要な納得できる契約ですか？
・総支払額はいくらですか、無理なく払える金額ですか？
・他社の商品やサービスと比較検討してみましたか？
・うまい話やもうけ話を鵜呑みにしていませんか？

◎問い合わせ先 小郡市消費生活相談室
☎72-2111内線144
毎週 月・火・木・金曜日
午前 9 時～正午、午後 1 時～4 時